

あいちの印刷

3

2022.3

No.604



ならまち格子の家（奈良市元興寺町）

もくじ

- 巻頭言「印刷業界の創注」 3
- 愛印工組<新春印刷と関連業界新年互礼会>より
デジタルトランスフォーメーション(DX) 4
- 愛印工組・2月期理事会
「ことづくりの一端を担う情報を発信」 8
- 愛知県印刷工業組合<令和4年度>
[印刷会社の新入社員研修会]カリキュラム 9
- 第3回事業再構築補助金公募結果の報告
「事業再構築補助金」 10
- 全印工連:共創ネットワーク通信
教育動画サイト「印カレ(Printing College)」のお奨め ... 13
- 愛印工組
第12回「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」刊行 ... 14
- 日本書籍出版協会／日本印刷産業連合会
「第55回造本装幀コンクール」作品募集 14
- 編集だより 14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

RMGT 970 が
あなたの **SDGs** を
アシスト
Assist



人に優しい



地球に優しい



経営に優しい



RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。

RMGT リョービ MHI グラフィック テクノロジー 株式会社

<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCシリーズ断裁機 登場。

効率と安全性能が更に進化。ナイフとバックゲージの速度が向上し、クランプ上昇安全機能を搭載。AIとの連携(オプション)も可能です。※eRCシリーズ断裁機との比較。写真はオプション仕様。

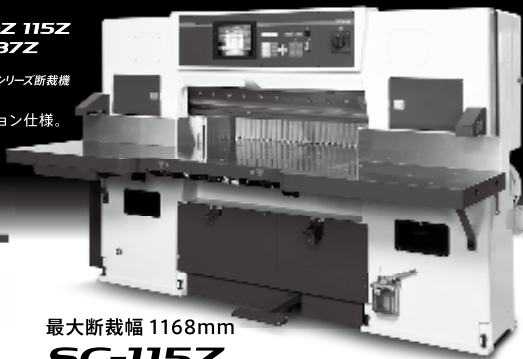
SC 100Z 115Z 137Z
SERIES SCシリーズ断裁機



最大断裁幅 1030mm
SC-100Z



最大断裁幅 1370mm
SC-137Z



最大断裁幅 1168mm
SC-115Z

Safety Speedy Smart



ITOTEC



CIP4 対応
(オプション)



イトーテック株式会社

製品や機能の詳細など、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.itotec.co.jp>

e-mail info@itotec.co.jp

本社 〒484-0912 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495

[支店、営業所、サービスセンター] 東京・大阪・四国・福岡・札幌・新潟・仙台



巻頭言

「印刷業界の創注」

副理事長 岩瀬 清

新型コロナウイルスの感染拡大は2022年も残念ながら変異株による感染が広がるなど第6波を警戒する新年となってしまいました。

コロナの影響は日常生活や経済活動を脅かし続けており、集客のための情報発信を行う印刷業界においても加速した印刷需要の減少が、アフターコロナになっても完全に戻ることはないと考えます。業界を取り巻く環境の変化は勢いを増しています。ネットの普及によるメディアの多様化により紙媒体への需要の減少や、原材料費や物流コストの上昇により、このままでは近い将来を考えると旧態依然のままでは立ち行かなくなります。

コロナ禍が始まって以後、社内の全ての経費の見直すとともに、減少した仕事量に対して社員と共に「見える化」を駆使して対応したり、雇用調整助成金も活用したりして、経営黒字を確保できる状況になる様に収益確保のために何をすべきか考えていますが、はっきりした答えはなかなか出ません。

そうした中 [page2022] の展示会テーマ「リセット・ザ・フューチャー」とは別に、全体的な提案傾向として「創注」があると、主催者である日本印刷技術協会・専務理事の郡司氏が語られている文面を参考にさせていただきます。

印刷業が取り組んできた業務にはカタログ、パンフレット、POP、会社案内などクライアント

にとって創注のためのツールとなってきたものが多い、つまり、製造している印刷物の付加価値や訴求力を上げることは、顧客企業の創注に繋がる活動であり、それが出来る・出来ないかが、今後の売上げにも直結する問題となります。つまり、自社にとっての注文を創出する創注に繋がる活動になります。

印刷業にとっても、スピーディーな対応、個々の嗜好を反映したものづくり、顧客要望を汲み取ったサービスの提供など求められつつあります。さらに、それらの要望は安定した品質と最低価格での提供の上に成り立つ必要があります。印刷クライアントにおいても、様々な仕組みの構築が求められ、それを可能にするためにデジタル技術・IT技術を活用する必要があります。これらは印刷業がこれまで印刷物を作ることで行ってきた「サポートサービス」の延長に当たります。そして、「創注」活動は一つの提案から始まることが多い。だからこそ「創注」に繋がる提案営業が必要なのです。

弊社も地元で愛され指示される印刷会社で、地域一番を目指します。

愛知県印刷工業組合では組合員のみなさんに有益な情報提供や各種セミナー、社員教育、共済制度など用意しておりますのでご活用ください。

アフターコロナに向けて共に前進しましょう。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

生産性向上と高付加価値化を目指す

デジタルトランスフォーメーション(DX)

得意分野をシェアする仲間で「DXプラット」を推進



滝澤 光正 氏

全日本印刷工業組合連合会会長

1月12日に行なわれた愛印工組「令和4年 新春印刷と関連業界新年互礼会」の席上、全日本印刷工業組合連合会（全印工連）滝澤光正会長が、来賓挨拶の中で全印工連が取り組んでいる生産性向上と高付加価値化を目指す「デジタルトランスフォーメーション（DX）」事業について触れた。席上、滝澤会長は、何故DXが必要か、DXの進捗状況、そして、DXの最新情報を発信した。本稿はその折の内容をまとめたものである。

第四次産業革命の真ただ中

デジタルトランスフォーメーション（DX）という言葉新聞などで見ない日はないといっても過言ではない。まさに国策で行なわれているのがデジタルトランスフォーメーションである。

今、第四次産業革命の真ただ中にあるといわれている。第一次産業革命は、18世紀後半イギリスで始まった、水力、蒸気機関による軽工業の機械化である。印刷業に置き換えると活版印刷の機械化が行なわれた。第二次産業革命は、19世紀後半から20世紀初頭、石油、電力による大量生産が行なわれた。我々の業界ではオフセット印刷方式の普及が該当する。第三次産業革命は、20世紀後半からの電子技術、情報技術による自動化、いわゆるコンピュータ化である。印刷においてはDTPが普及した。あるいはインターネットが普及し、業務システムのIT化などが行なわれた。そして、2010年位から第四次産業革命といわれ始めている。IoT、AI、あるいはビッグデータを用いた技術革新である。はたして、この第四次産業革命で、私たち印刷産業はどの様に実装していくか、このことが問われている。

印刷産業を振り返ると、コロナ前から縮小傾向にある。我が国の印刷の出荷額は、1997年に8.9兆円をピークにその後徐々に減り続けている。直近の数字では2020年に5兆円という結果が発表された。全印工連では、今まで数次にわたる提言を行ってきたが、2025計画の中で今後の出荷額の予

想を出していた。上位推定、中位推定、下位推定などがあったが、2018年ごろまでは上位推定と中位推定の間ぐらいで推移しており、年率1.9%の減少であった。この段階で、中位推定、下位推定を出しているのは10年に1度、東日本大震災やリーマンショックなど、大きな経済危機が訪れるからである。今回のコロナがそれに該当する。先のことは不透明ではあるが、こうした大規模な経済危機の数値を重ね合わせて考えてみると、2025計画で予想していた2025年には4兆円になるというのが数字として生きてくる。

こうした中で我々の経営課題はなんであるか。外部要因として考えられるのは、紙の印刷物の需要が相対的に減少し、それに代わりデジタルの需要は増加している。また、働き方改革、あるいは人権配慮の意識が浸透している。そして環境面では脱炭素の取り組みが求められる。さらに、自然災害リスクの増大、あるいは露見された世界的なサプライチェーンの不安定なことが外部要因として考えられる。

印刷需要縮小への対応

私たちの経営課題を考えると印刷需要縮小への対応が求められている。今までは紙に対しての印刷物が我々のメインのドメインであったことは間違いないが、今後は、印刷は一つの手段として、新たな需要創造の必要性が求められている。また、脱炭素、人権配慮といったESG課題への対応も求められている。特に上場企業やグローバル企業との取引のある印刷会社は、対応が必須といって過言ではない。さらに自

然災害、あるいはサプライチェーンのリスクに対して、BCPへの対応も求められる。

そこでデジタルトランスフォーメーションの登場である。DXは国策といったが、何故、国を挙げてデジタルトランスフォーメーションに取り組まなければならないか。これは長引く日本経済の低迷によるところが大きい。世界の経済が進展する中で、日本だけが30年ほどゼロ成長で、横ばいの経済が続いてきた。そうした中、他国がどんどん成長している現実がある。たとえば、一人当たりGDPで見ると、ある統計では日本は26位である。一番ピークの時の日本の一人当たりのGDPは、世界の中で4位であった。何故、こういうことになったのか。私たち日本人の生産性の低さがその一因であると分析されている。生産性の低さとは、逆にいうとIT化の遅れが原因である。従って、政府としてはIT化、あるいはDXを活用して日本全体の生産性を上げて国際競争力を高めていく取り組みが行なわれている。

全印工連では、過去に行なわれた全印工連フォーラムや地区印刷協議会でDXへの取り組みを説明しているが、今一度復習の意味でお話しをする。

DXの取り組みの必要性

デジタルトランスフォーメーションとは、単なるデジタル化ではなく、デジタル技術を活用して仕事のやり方やライフスタイルを革新することである。

分かりやすい例では、音楽業界の話がある。子供の頃はレコード屋さんに行って、レコードを買って、自宅のプレイヤーで聞いていたのがデジタル化されCDになった。音質もぐっと良くなったが、これは単なるアナログからデジタルになったということで、CDをお店に買いにいく人々の行為はレコードの頃と変わっていない。ところがこれが、デジタルトランスフォーメーションによる技術革新によってどうなったかである。音楽の配信である。最近は音楽に留まらず映画や動画ソフトも配信されている。家に居ながらにしてダウンロードし、サブスクリプション、ストリーミングで、何時でも手軽に聞けるようになった。このことによって人々の購買

行動は大きく変わったし、あるいは作り手側のビジネスモデルも大きく変更を余儀なくされた。これがデジタルトランスフォーメーションである。

例えば、コインパーキングを活用したカーシェアリングを見てみる。自動車の使用頻度に比べて購入金額や維持費が合わないという消費者の意識に対して、既存のコインパーキングにカーシェアリングの機能を追加し、予約から支払いまで全てWebで完結するシステムを提供する。予約業務に人が介在しない事で、24時間対応の今までのレンタカーとは違うカーシェアリングというビジネスモデルが発展した。

また、マナーの問題はあるが、ウーバーイーツなどもデジタルトランスフォーメーションの一例である。今までお店に来るお客様に対してだけしかサービスの提供をできなかった飲食店が、ウーバーイーツのシステムを利用して、より広くお客様に自分のお店の食べ物、飲み物を提供できるようになった。つまりこれは、店舗のニーズ、手軽に出前のような形でいつでも美味しいものを注文したいという消費者のニーズ、これらを合致させたのがウーバーイーツというデジタルトランスフォーメーションの仕組みである。

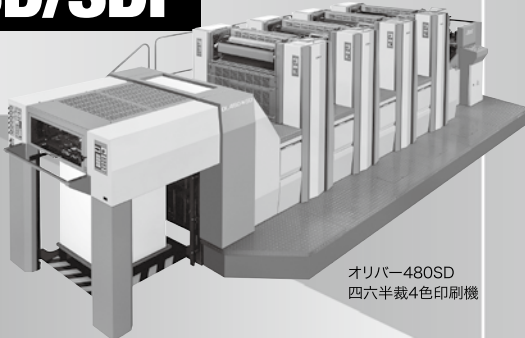
我々に近いところで例であるが、学習塾の業界で紙の教材を使った通信教育では、親が自分の子がどこまで学習が進んでいるか把握し辛いという現状が指摘されていた。これに対してこの学習塾では、タブレットを使った教材を開発した。これで子供の興味を引き、また同時に親との学習の進捗実績を把握しやすくした、というこうした事例もある。

何故、DXに取り組むのか

印刷産業が何故デジタルトランスフォーメーションに取り組まなければならないのか考えてみる。

全印工連ではかねてから経済産業省に印刷産業の取り引きの実態調査をお願いしてきたが、令和元年度に経済産業省が印刷業界の取り引き実態調査を行なった。この実態調査は全印工連のみならず、日印産連傘下の約6,600社にアンケートを行ない、2,000社から回答を得た。この調査の結果、印刷産業には量と質の構造的な二つの問題があることが指摘され

四六半裁
OLIVER 480SD/SDP
LED-UV搭載
究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

大好評！オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03) 3643-1131 (代) FAX.(03) 3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 35-2551 (代) FAX.(0575) 35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31
TEL.(06) 6308-6651 (代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092) 741-2672 (代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 33-1260 (代) FAX.(0575) 33-3146


ISO 9001-14001認証取得
生産技術本部

- 5 -

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

た。一つ目の問題の量では、総需要と総供給の不均衡が発生している。印刷市場は長期にわたる縮小傾向にある。また需要に対して、供給量つまり生産能力が多すぎることから、設備稼働率が低下している実態があらわになった。この需要と供給の不均衡が価格下落を招く一因となっている。二つ目の問題の質では、顧客ニーズとのミスマッチがあるのではないかが指摘された。お客様の課題を解決するためには、印刷物だけでその課題に応えることは困難な一面も見受けられる。また、印刷以外のサービスを担っている企業の利益率は総じて高い傾向が調査によって明らかになった。例えば、マーケティング支援とか、デジタル商材にニーズがあることが調査から分かった。

ここで指摘されたのが、私たち印刷会社同士の受発注をデジタル化し、生産を協調して推進することによって、各社の労働生産性を向上すると同時に、全体の需給バランスを最適化することが必要であると調査結果によって纏められた。生産協調の必要性である。生産協調をすることによって、限られた経営資源を各社が安心して、得意分野に集中投下ができる体制、そのための生産協調の体制を整えることが必要だということである。生産協調をすることは、仲間同士が助け合うことである。例えば、10社が10社とも3台の印刷機を並べている。それぞれの稼働率は10年前に比べて下がっている。そこでお互いが助け合いながら無駄な設備を省く。あるいはサービスに特化する会社は、その分、顧客接点を最大化することに経営資源を投下し、そして高い付加価値の実現を目指す。生産に経営資源を特化する会社は仲間の仕事を請け負って生産を集中することによって、さらなる生産向上を図り、スマートファクトリー化を目指す。これが生産協調の目指すところである。

生産協調を進めるためには、協調するグループ内で設備の見える化が必要であるし、あるいは稼働状況のシェア、受発注業務の簡素化、効率化、そして、生産協調のグループ内でのサービスレベルの合意などが必要であり、これらは従来のアナログの手法では困難である。そこでデジタルトランスフォーメーションが必要になる。

得意な分野に集中投下で生産協調

経済産業省の調査と並行して、私たち全印工連でも様々な検討を産業戦略デザイン室を中心に行なってきた。2年前の春には令和版構造改善提言を出して、今まさに経済産業省の調査で指摘されたことと同じような分析をした。特に過剰設備による供給過剰、それによって各社の設備が老朽化し、設備更新もままならない。そして各社の差別化も一層困難になっている。また、私たちは小規模企業が多く、生産性が低いという分析結果が指摘された。全印工連ではこれまで私たちの直面する課題に対して様々な施策を打ってきた。縮小する印刷市場に対しては、印刷以外のサービスにも間口を広げるソリューションプロバイダーへの変革を訴えてきた。従来の業態変革という言葉からソリューションプロバイダーへ、業態変革という言葉が全印工連で使われたのはもう17年前のことであるが未だ道半ばである。また、日本は人口減少であり、今後ますます働き手、担い手の減少が明確になっている。それに対して、仕事の魅力づくり、安心な労働環境の実現を目指すために、幸せな働き方改革事業も行なっている。さらに、小規模企業が多く後継者が不足している現状に対しては、事業承継の支援制度も行なっている。そして、産業全体の価値向上に対してはCSRの取り組みも行なってきた。

ただ一つ、産業全体の生産性の向上には手を付けられないでいたが、この部分を今回デジタルトランスフォーメーションの導入によって切り拓いて行く。デジタルトランスフォーメーションの導入によって、高付加価値サービス提供への転換には、各社が限られた経営資源を安心して、得意分野に集中投下する、そのための体制を整えることが必要である。生産を縮小する会社は、サービス側に経営資源を投入し、生産を受ける会社はさらなるスマートファクトリー化を目指すための生産協調である。

仲間同士でシェア「DXプラット」

全印工連が組合員の皆様に提供しようとしているデジタル

—— 安心を明日につなぐ ——

火災共済 —— お問い合わせは愛印工事務局へどうぞ!!

((小さな掛金))
((大きな安心))



愛知火災共済協同組合

本部 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目10番23号 TEL 052 (251) 6 2 8 1
(上前津KDビル内) FAX 052 (251) 7 2 7 3

トランスフォーメーションは、発注者側と生産者側の仲立ちを行なう受発注システムである。ジョブシェアリングシステムとっているシステムがある。生産を請け負う工場の方には、しっかりと生産管理を行なうための生産管理システムも用意した。また、発注者側、生産者側、共に経営の見える化のための基幹業務システムMISは必須である。この三つのパッケージでDXを推進していく。

全印工連のDXシステム「DXプラットフォーム」は、組合員間のデジタルによる受発注を行なうといっても、全印工連はシステムのプラットフォームを提供するが、使うのはそれぞれ地域であったり、仲間であったり、グループを作って、その仲間の皆さんの中で生産協調をしていく。そういうグループが全国にいくつも出来ていくことを想定している。全印工連が全国規模のいわゆる印刷通販のような仕組みを導入しようとしているのではない。お互い得意分野をシェアしあえる仲間同士のグループで「DXプラットフォーム」を使用することである。一番想定しやすいのは、日頃の生産の中でお互いやり取りのある発注者、あるいは請負会社でグループを作るパターンや類似機材で特化したパターンでグループを作って自社で仕事があふれた時助け合うパターン。また、遠隔地で同じような業態で展開している会社とグループを組んで、受けた仕事の納め先に近い会社に請け負ってもらう。あるいは総合印刷化パターンである。それぞれの得意分野、商印が得意な会社、パッケージが得意な会社、出版が得意な会社、それが仲間になり仮想的な総合印刷グループを目指す。様々な連携のパターンが考えられるが、1社がそれぞれ複数のグループに所属することも可能になってくる。

DX事業を成功に導くためには、まずこのITのツールを導入して、各社の生産性の改善を成し遂げる。その次には、既存事業の変革をする。デジタル技術を活用してビジネスモデルをさらに高度化する。デジタルトランスフォーメーションの真の目的は、今までなかった新たな価値創出である。言い換えれば新事業創出といってもよい。デジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出することである。

全印工連フォーラムで最新情報発信

このDXプラットフォームを全国の組合員の皆様に利用していただくことによって、印刷物製造における様々なビッグデータが蓄積されていく。全印工連としては、今後そうしたビッグデータなども分析しながら、DXより発生する新たな価値モデルを追求していくし、ビッグデータと可視化による経済価値化への研究を行なっていかなければならない。そして、DXプラットフォームの本格稼働に向けて、引き続き運用ルール、知的財産権の取り扱いなどの検討も行なっていく。さらにはDX導入後の私たち印刷産業の指数関数的な成長のビジョンである次世代の成長戦略の策定も行なっていかなければならない。今テストランを行なっているの、本格運用のあかつきには多くの皆様にも利用していただきたいし、今から自社はどう活用するかというビジョンを見定めていただきたい。

この他、全印工連では国際公約となった2050年のカーボンニュートラルに向けて再生可能事業への取り組みも昨年決定したし、教育動画チャンネル「印カレ」も引き続き推進していく。また、従来からの環境労務対策「幸せな働き方改革事業」、そして、各種共済制度、CSR、あるいは官公需対策、事業承継支援など、引き続き皆様の共通の経営課題解決に努める。日々目まぐるしく変化する経営環境の下ではあるが、全印工連ではまさに今が好機と捉え、これまでの枠を超えた様々な角度の視点から、新しいネットワークの構築と価値の創造を目指して諸事業を推進する。そして今年9月30日には名古屋において全印工連フォーラムを開催する。全国各地から組合員が名古屋に集う中で、最新情報を発信する予定である。

全印工連のグランドスローガンである「Happy Industry 人々の暮らしを彩り、幸せをつくる印刷産業」の実現に向け、組合員企業の皆様、関連業界の皆様ともども邁進していきたい。

**KONICA MINOLTA**

お客様の可能性を引き出す印刷現場での働き方改革をご提案します。



専任者不要	「スマートに働く」 スキルレスオペレーション
作業の効率化	「無駄のない」 シンプル印刷プロセス
受注体制の拡充	「アイデアの具現化」 高品質を生むテクノロジー

**AccurioPress
C4080/C4070**
※写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上しらかわビル11F TEL.052-229-4624

**つながるプリントラボ**
共に印刷の未来を創る
<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>

Giving Shape to Ideas

「ことづくりの一端を担う情報を発信」(鳥原理事長)

第13回ポスターグランプリ：テーマ「カタチ」 次期三役・委員長候補を報告



愛印工組の2月期理事会が、2月14日午後3時30分より、メディアージュ愛知とリモートのハイブリッドで開催された。当日は、令和3年度決算見込み、各事業委員会活動状況報告、各支部活動状況報告が行なわれた。令和4年度の事業実施計画では、印刷会社の新入社員研修会、第13回ポスターグランプリの開催概要などが明らかにされた。また、令和4・5年度三役及び委員長候補が報告された（出席者は、Zoom出席を合わせて27名）。

冒頭、挨拶に立った鳥原理事長は、「一昨日の土曜日プリントネット2022にリモートで参加をした。今年は『再定義』というキーワードで、全国の各ブロックからいろいろな発表があった。そこでは全てのブロックの皆さんが、『印刷は物ではなくコトづくり』と感想を述べていた。物をコトにするのは、とてつもない労力と手間ヒマと時間がかかる。ノウハウ一つでできるものではなく、人と人とが関わって長い時間同じ環境で過ごし、同じように汗をかいてできるものである。よくCSR、SDGsというが、その表面の言葉だけを取り上げて、それで印刷需要を生み出そうという風潮がある。本当にコトづくりをするのであれば、人と人をつなぐ、その働きの接点に印刷物があると感じた。

愛印工組は、新たな年度を迎えるにあたって、いろいろな企画を各委員会の方々にお願いをする。また新しい研修などの取り組みも行なっていく。ことづくりの一端を担うことができ、さらに引き出しを増やすことができれば良いと思っている。ただ、目先の稼ぎも大事であるので、きちんと利益を挙げられるよう情報発信をしていきたい」と語った。

理事会は、鳥原理事長を議長に進められ、河原善高専務理事から、令和3年度決算見込みの件、次期(令和4・5年度)役員候補の件などの報告に続いて、各委員会事業の実施、計画報告が行なわれた。

【次期(令和4・5年度)役員候補の件】

三役および委員長候補者(敬称略)

理事長 鳥原久資

副理事長 酒井良輔、木村吉伸、田中賢二、荒川壮一、箕浦靖夫

委員長 加藤義章(教育)、山本芳弘(労務・新人教育)、北川毅(組織・共済)、竹倉幹雄(CSR・ブランディング)、渡辺達也(経営革新)

また、各支部における次期理事(支部長)推薦及び支部会計担当者選任について、遅くとも3月15日までに決定の要請がされた。

【三役直轄事業】酒井良輔副理事長

実施計画として、第13回ポスターグランプリの開催が詳報された。テーマは「カタチ」、授与賞はグランプリ1点、優秀賞6点(各部門から2点ずつ)、特別賞13点、協賛会社賞36点、入選78点。作品展は令和4年10月25日～30日愛知県美術館展示室D、表彰式は令和4年10月30日愛知芸術文化センターアールスペースA、作品集は令和5年1月に発行などが報告された。

【CSR・ブランディング委員会】荒川壮一委員長

実施済み事業について、JPPS(日本印刷個人情報保護体制認定制度)認定講習会を報告。継続中の計画として、フェイスブック企画「突撃!となりのCEO」。

2月24日に計画のリアルセミナーの中止を決定。

【経営革新委員会】箕浦靖夫委員長

3月に実施予定であった企業見学会はコロナウイルス感染症の新規感染者増加を考慮し中止を決定。

【教育委員会】加藤義章委員長

実施予定であったプリプレス技能検定[DTP作業]実技試験と同学科試験対策学習会、印刷営業講座、印刷営業技能審査認定試験の中止が報告された。

【労務・新人教育委員会事業】西森重文委員長

実施計画として、令和4年度「印刷会社の新入社員研修会」について報告がされた。開講日は4月4日、最終講義の5月31日まで2か月間にわたり6コース10講座が組まれている。

【組織・共済委員会】松本高武委員長

各共済保険への加入促進活動について、各支部での説明機会の提供、協力、支援の依頼。

次いで、各支部活動報告が行なわれた。

【青年会】富田章裕理事

2月12日に開催された「PrintNext2022」について報告がされた。また、名古屋而立会との共催事業は11月に開催予定と報告。

その他、報告事項としては、全印工連よりの「印刷業経営動向実態調査」への協力が要請された。

なお、支部活動の報告者は次の通り。

東北支部・太田善久支部長、西支部・加藤朗支部長、中村支部・北川毅支部長、中支部・岡戸裕明支部長、名南支部・堀裕史支部長、東南支部・江端茂義支部長、知多支部・竹倉幹雄理事、東尾張支部・加藤義章理事、西三河支部・岡田邦義理事、東三河支部・水野順也支部長。

愛知県印刷工業組合＜令和4年度＞ [印刷会社の新入社員研修会]カリキュラム

(税込金額)										
講座 番号	職 務 ・ 教 科 等	教科の内容（概略）	講 師 予 定 者	時間数	開催日		会場及び 開催時間	定員	1人当りの受講料	
					年月日	曜日			受講料	バック料金
①	1 新入社員基礎研修 （社会人基礎力）	社会人に求められる能力等	㈱オフィス・ウィズ 竹内和美 氏	7 時間	R4/4/4	（月）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	15名	33,000円	55,000円
		ビジネスマナーについて等		7 時間	R4/4/5	（火）				
		社会人基礎力の伸ばし方等		7 時間	R4/4/6	（水）				
2	コミュニケーション スキルセミナー	仕事でのコミュニケーションスキル 話し方・距離感・メールの送り方・所作全般 コミュニケーションスタイルの違いを理解する ロールプレイングを中心とした実践演習 他	アイキヤリア㈱ 太田章代 氏	7 時間	R4/4/7	（木）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	15名	33,000円	
				7 時間	R4/4/8	（金）				
				7 時間	R4/4/11	（月）				
1	「印刷」に関する 基礎知識	概説/印刷物制作工程概要/印刷物制作の基礎知識-1/ 色と光/印刷用紙/印刷インキ	（公社）日本印刷 技術協会 影山史枝 氏	7 時間	R4/4/12	（火）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	15名	16,500円	44,000円
		印刷物制作の基礎知識-2/DTPデータ制作の基礎知識/ DTP出力・CTP出力/印刷/製本・加工		7 時間	R4/4/13	（水）		15名	16,500円	
		印刷技術の基礎知識/オフセット印刷について（印刷用の版）/ デジタル印刷について/実際の印刷物を測る		7 時間	R4/4/14	（木）		15名	16,500円	
2	印刷業界人として知っ ておくべき印刷料金の 基礎知識	「グラフィックデザイナーに求められること」 デザインとは？/デザイナー・ディレクターの役割 仕事の内容と役割/紙媒体の広告効果を考える	㈱サンアート印刷 若園俊介 氏	7 時間	R4/4/15	（金）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	12名	16,500円	
3	印刷現場における品質 管理・5S 他	印刷会社におけるはじめての品質管理	㈱アイシン・コロパ 小林勝史 氏	7 時間	R4/4/18	（月）	名駅モリタ名古屋 駅東口店 9:00～17:00	15名	33,000円	
		印刷会社におけるはじめての5S活動・改善活動の基本		7 時間	R4/4/19	（火）				
4		印刷会社の社員としての基礎知識 積算体系と工程別算出法 各種印刷物別の積算事例	労務・新人教育委員会 選任講師	7 時間	R4/4/20	（水）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	10名	25,300円	
				7 時間	R4/4/21	（木）		10名		
5		企画提案とプレゼンテーション	HIME企画	7 時間	R4/4/22	（金）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	10名	18,700円	
6		特殊加工（シール）・ステッカー	東海北陸シーリング印 刷 協同組合専任講師 太美工芸㈱ 野田哲也 氏	1.5 時間	R4/4/25	（月）	メディアージュ愛知 9:00～10:30	10名	8,800円	15,400円
				1.5 時間			メディアージュ愛知 10:30～12:00			
7	印刷業界人として知っ ておくべき印刷料金の 基礎知識	特殊加工（シルク・加工）	㈱ライラス 池田 港 氏 プリントス㈱ 堺 貴弘 氏	2 時間			メディアージュ愛知 13:00～15:00	10名	13,200円	
				2 時間			メディアージュ愛知 15:00～17:00			
8		“楽しさ”と“驚き”をもたらす『オフセット印刷・オンデマンド印刷』 デジタル印刷の特徴と付加価値について	東洋インキ㈱ 富士フイルムビジネス ソリューション㈱	1.5 時間	R4/4/26	（火）	メディアージュ愛知 9:00～10:30	10名	8,800円	
				1.5 時間			メディアージュ愛知 10:30～12:00			
9		紙の種類・性質と選び方について	平和紙業㈱ 山崎優子 氏	4 時間			メディアージュ愛知 13:00～17:00	8名	13,200円	
10		紙の特殊加工（トムソン打抜き・表面加工）	㈱鈴木紙工所 鈴木裕一 氏 ㈱モリカワ 森川聡宏 氏	1.5 時間	R4/4/27	（水）	メディアージュ愛知 9:00～10:30	8名	8,800円	16,500円
				1.5 時間			メディアージュ愛知 10:30～12:00			
11		印刷の後加工について（断裁、製本、加工等）	タナカ 田中 稔 氏	4 時間			メディアージュ愛知 13:00～17:00	8名	13,200円	
③	1 これからの印刷業界	印刷とWebの連携 （印刷通販とWeb受注/今後の印刷業界／ 他）	㈱活英社 西森重文 氏	3 時間	R4/5/10	（火）	メディアージュ愛知 9:00～12:00	10名	8,800円	15,400円
		MUDIについて（MUDとは/MUDの必要性/印刷業界における MUD/ 他） SDGsについて	㈱マルワ	4 時間			メディアージュ愛知 13:00～17:00	10名	13,200円	
		いまさら聞けないインターネット広告の基礎知識 実例：車検業のネット集客の現場	知多印刷㈱ WEBマーケティング 開発事業部 部長 福原知紀 氏	2 時間	R4/5/11	（水）	メディアージュ愛知 13:00～15:00	12名	8,800円	
印刷会社が挑む動画制作 動画ってなに？ 多様化する動画の役割 動画ができるまでの業務工程／他	㈱キャン・ドゥ 村井亮一 氏	2 時間	メディアージュ愛知 15:00～17:00							
④	1 印刷営業 基礎講座	営業の真の目的とは／ロールプレイングの目的とは／ 第一印象、挨拶／顧客の問題解決／ 他	㈱ハーモネット 近藤敏子 氏	7 時間	R4/5/12	（木）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	10名	16,500円	30,800円
		デジタルメディアと印刷に強くなるための営業マン向け基礎講座 【Section1】 印刷と文字／文字組版の知識／Webと電子書籍 【Section2】 デジタルメディアを活用した提案とは？ 企画立案とマーケティングの基礎 【Section3】 印刷トラブル対策と著作権 他	㈱モリサワ 加藤早紀 氏	7 時間	R4/5/13	（金）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	10名	16,500円	
⑤	1 制作担当者の ためのDTP 基礎実践	プリプレスの基礎 【演習】Adobe PhotoshopCC 印刷の基礎、DTP の基礎 【演習】Adobe IllustratorCC 印刷の実務 【演習】Adobe InDesignCC	㈱Too	7 時間	R4/5/17	（火）	㈱Too 9:00～17:00	5名	33,000円	92,400円
				7 時間	R4/5/24	（火）			33,000円	
				7 時間	R4/5/31	（火）			33,000円	
⑥	1 印刷技術講座	はじめての印刷機／印刷工程での専門用語／ 安全管理教育	㈱小森 コーポレーション	7 時間	R4/5/19	（木）	メディアージュ愛知 9:00～17:00	5名	16,500円	30,800円
		【工場見学】 実際の仕事の流れ／現場での注意点・初歩的なノウハウ	㈱近藤印刷 （工場見学）	3 時間	R4/5/26	（木）	㈱近藤印刷 9:00～12:00		16,500円	
		印刷現場で起こりやすい間違った印刷 印刷工程での品質管理	㈱近藤印刷 古田正宏 氏	4 時間			露樫コミュニティセン ター 第 一 会 議 室 13:00～17:00			

■「新入社員研修会」4月4日スタート

令和4年度「印刷会社の新入社員研修会」が始まります。
6コース10講座で開講、カリキュラムの内容は充実しており、新入社員に最適な研修会となっています。特に、誰にでも

参加できるように門戸を広げていますし、全講座への参加は
必要なく、興味のある講座のみの参加も可能ですので、是非
ご検討ください。緊急事態宣言が発令された場合は、リモー
トでの開講になる可能性もあります。

●第3回事業再構築補助金公募結果の報告

「事業再構築補助金」

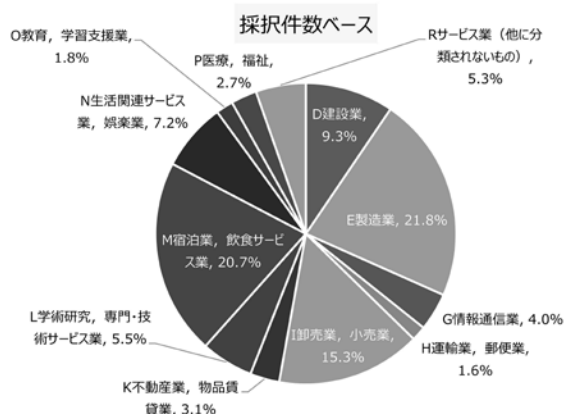
応募件数20,307件／採択件数9,021件(採択率44%)

愛知県では1,404件の応募で651件が採択

経済産業省は、令和2年度第3次補正予算「事業再構築補助金」の第3回公募結果を発表した。この補助金は、ポストコロナ、ウイズコロナ時代の経済変化に対応するため、企業の思い切った事業再構築を支援しようと設けられた支援策。第3回公募の結果は、応募件数20,307件、このうち申請要件を満たしたものは18,519件。厳正な審査を行なった結果9,021件が採択された。

業種別の応募と採択割合は、応募件数ベースで多かったのは、宿泊業、飲食サービス業の17.8%、製造業の17.7%、卸売業・小売業の16.3%となり、採択件数ベースでは、製造業が21.8%、宿泊、飲食サービス業が20.7%、卸売業・小売業が15.3%の順になった。

都道府県別の応募状況では、多い順に東京、大阪、愛知、兵庫となる。ちなみに応募件数をみると、東京3,690件(1,572件)、大阪2,091件(885件)、愛知1,404件(651件)、兵庫987件(435件)、福岡867件(394件)、神奈川778件(363件)となっている。()内は採択件数。



応募金額及び採択金額の分布を1,500万円単位で分析すると100～1,500万円が最も多く、全体の4割以上を占めている。ついで、1,501～3,000万円が2割以上となっている。また、認定支援機関別の応募状況では、金融機関が約7,800社で最も多く、次いで、税理士関係が約4,800社、商工会・商工会議所が約2,600社となっている。

中小・中堅事業主の挑戦を支援

■事業再構築補助金・採択企業

誌面の都合上、この地方を中心に採択企業を紹介。

□丸善印刷㈱(愛知県名古屋市)

事業計画名「美味しさとおしゃれを両立したキューブパン事業への進出」

可愛くおしゃれな見た目でSNS映えする立方体形状のパンを中心としたラインナップで、学生～40代主婦の女性層をターゲットとしたパンの製造小売店を展開する。店舗売上に加え、既存顧客から販促物としての大口受注も狙う。

□㈱エムアイシーグループ(愛知県西尾市)

事業計画名「三河地域に無いデジタル媒体を導入し、総合デジタル推進サービスで三河地域のデジタル化を推進する事業」

駅からも近く、三河地域のランドマークになっている当社社屋に、最先端のデジタルサイネージを設置し、動画でPR展開が出来るようにする。地域性の高いデジタル媒体×動画×WEBサービスで愛知県三河地域のデジタル化を推進する事業である。

□㈱フジカ中部(愛知県名古屋市)

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

事業計画名「印刷会社様向けオリジナルオーダーサイズの印刷用紙製造事業」

コロナ禍で激減した大ロットのチラシの輪転印刷機を搬出。空いた工場に巻取原紙からオリジナルサイズのシート状用紙を製造する用紙製造業に事業を再構築し、環境を重視した紙のロスの最小化とコスト削減を可能にする用紙製造・包装の設備投資を行なう。また、小ロット多品種のオリジナルサイズ用紙を製造し、BtoBやBtoC向けにネット通販にて販売し新規事業展開する。

□株式会社クワックス(愛知県刈谷市)

事業計画名「商品情報管理(PIM)システムの開発・提供」

製品プロモーションに必要なコンテンツ(印刷物/ Web・ECサイトなど)のデジタル化要求に迅速に応えるため、商品情報管理システム(PIM)の開発・商品化により、既存事業の代替となる新事業を構築する。

□西川コミュニケーションズ株式会社(愛知県名古屋市)

事業計画名「小ロット・パーソナライズDMの課題解決! 連続可変印刷圧着DM事業」

小ロット・パーソナライズDM市場向けに、連続可変印刷圧着折り加工DMを製造し、既存マーケティング事業の強みを活用したパーソナライズDM印刷事業でV字回復を図る。

□大日印刷株式会社(愛知県岡崎市)

事業計画名「スマホ・タブレットで描いたデジタルイラストの印刷&製本サービスの展開」

趣味でスマホ・タブレットを使ってイラストを描く人たちにに向けて、簡単かつ手軽に印刷・製本を注文できるサービスを展開する。小ロットでの提供と高い品質を両立させ、主に中高生を中心とした若年層の取り込みを狙う。

□株式会社マルワ(愛知県名古屋市)

事業計画名「オンラインイベントの運営事業とバナナペーパーを使った新市場開拓計画」

撮影スタジオとエコプリンターを導入し新たな市場に参入しV字回復を図る。当社の「対面イベント運営ノウハウ」と「環境的なイメージ」を生かしてコロナに負けない経営体制を築く。

□株式会社三恵社(愛知県名古屋市)

事業計画名「中部地区初の本格的絵本教室事業への進出」

絵本需要が高まる中、デザインやストーリーづくりのスキルを活かした絵本出版のニーズが高まっている。出版社×絵本という強みを活かして、不採算事業である飲食店向け印刷

□事業再構築補助金(第5回公募)

事業再構築補助金の第5回公募が開始されており、申請受付は2月中旬から3月24日までとなっている。ただ、令和3年2月15日以降、補助金の交付決定前に購入契約(発注)などを行なった事業に要する経費も補助対象としたい場合、交付決定までに経産省の電子申請システム(j Grants)で事前着手を申請する必要があるとしている。また、第5回公募は従来の公募内容と異なる点があるので留意したい。さらに、第6回公募以降は、事業類型や要件が大幅に変更になるとしている。申請はすべて電子申請で行なわれる。

□第5回公募における主な見直し項目

①3～5年間の事業計画期間終了後に新たに取り組む事業の売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定することを求める要件が、「付加価値額の15%以上でも要件を満たす」となった。また、売上高が10億円以上の事業者で事業再構築を行なう事業部門の売上高が3億円以上である場合は、「売上高の10%以上」でもよかった。

②貸工場・貸店舗などの賃借料も条件を満たせば、対象経費総額の2分の1を上限に補助対象経費として認められる。

③農事組合法人も対象とする。

※詳細については、中小企業庁のホームページ「事業再構築補助金」参照。また、令和4年度は、3回程度の公募が行なわれる予定であるが、第6回公募からの変更点が多々あるので、事前の情報取得が必須になる。

事業から脱却し、絵本教室を立ち上げ、新分野進出を図る。

□株式会社昭和写真工業所(愛知県名古屋市)

事業計画名「商業向け印刷技術活用のオーダーメイドプリント製品によるBtoC市場の新規開拓」

新たに構築するECサイト上で販売するタンブラーやパーティション等にオーダーメイドの印刷やアクリル加工を施して提供する新規事業の製品製造体制を確立する。長年の印刷業ノウハウを活用する新製品のBtoC展開により、コロナ禍によって先行きの見えないBtoB業態からの脱却を図る。

□世界印刷販売株式会社(愛知県名古屋市)

事業計画名「電子閲覧板システムの開発による印刷業から

創造を超えるデザイン、
心に残る印刷。..... **デザイン~印刷まで
トータルサポート**

お気軽にお問合せ下さい。

カラー印刷全般

株式会社 プロスペック

〒453-0855
名古屋市中村区烏森町6丁目108番地
TEL(052)482-3117(代表)
FAX(052)482-3118

info@ps-prospec.co.jp https://www.ps-prospec.co.jp/

「紙の匠」
meikami

メイカミ

〒461-0018名古屋市東区主税町4-83
名古屋紙商事株式会社
TEL:052-931-2221
FAX:052-932-1418

情報サービス業への進出]

当社の主要事業である印刷業は、新型コロナウイルスの影響による取引先の営業活動の自粛によって名刺、封筒といった製品の売上が大きく落ち込んでいる。そのような中、「既存の紙の回覧板を電子化する」事業に進出することで、地域住民への情報発信や相互扶助を促進するとともに、新分野に進出して新型コロナウイルスの影響から回復を目指す。

□㈱トーヨーパック(岐阜県美濃市)

事業計画名「医療機器市場向け輸送パッケージの生産体制構築と新分野展開」

既存の自動車部品向けなどの需要は新型コロナウイルス感染症の影響で大きく減少し、経営にダメージを受けている。医療機器市場向けの内視鏡カテーテル等の輸送用パッケージ向けの受注獲得に向け、事業を再構築する。

□大洞印刷㈱(岐阜県本巣市)

事業計画名「パッケージの新たなニーズと環境保護に向けた革新的製品生産計画」

展示会中止に伴いクリアファイル・販促品などの需要が減少した。その一方で量販店や食品メーカーによる販売促進は盛んである。本事業で新たにフレキシブルな紙器パッケージの製造を行い、新分野進出を果たす。

□㈱岐阜文芸社(岐阜県岐阜市)

事業計画名「巣ごもり需要に応えるパーソナライズ化された高付加価値DMの製造」

顧客分析サービスからパーソナライズドDM製造までを、ワンストップでできるラインを構築する。これにより、巣ごもりで増加する地域のダイレクトマーケティング需要を支援する企業へと業態転換を目指す。

□産経印刷工芸社(三重県伊勢市)

事業計画名「一般商業印刷からペットグッズを軸とした製造販売への新分野展開」

コロナの影響で主要製品の収益が低下。アフターコロナを見据え以前より検討していたグッズ制作事業に一気に進出する。「強み」「機会」より刺繍や贈答用に力を入れたペットグッズ制作を軸にし、雇用を生み出し、動物と人との環境の改善を図る。

□㈱イトウ紙工(石川県白山市)

事業計画名「EC需要に対応する段ボール製レターパック製造ラインを構築」

新型コロナの影響によるEC市場の拡大、個別配送需要の拡大、環境負荷低減への対応のために、段ボールで作成したレターパックの製造販売を行なう。既存事業のノウハウと相乗効果を図り、売上の拡大と収益体質の強化を図る。

□㈱笠間製本印刷(石川県白山市)

事業計画名「郵送ダイレクトメール(DM)を活用したマーケティング支援事業」

マーケティング効果が高いといわれる郵送DMを活用して、更に高い効果が期待できるマーケティング支援事業を展開する。「マーケティング支援」という付加価値をつけることにより、単なる印刷対応から脱却した成長事業とする。

□望月加工紙㈱(静岡県富士市)

事業計画名「おうち時間を応援「レシピ付き紙バンド」で販路拡大」

コロナ禍で紙バンド手芸教室が開催されなくなった。レシピ付き新商品を提供し、個人で紙バンド手芸をすることが出来、おうち時間を増やしコロナ感染減に貢献しながら売り上げを回復させる。

□㈱篠原印刷所(静岡県静岡市)

事業計画名「後糊圧着加工新技術とオンラインダイレクト入稿で大手系列へ進出」

後糊圧着加工新技術と、オンラインダイレクト入稿システムを組み合わせ、販促ツールの印刷サービスを新たに立ち上げ、大手系列企業をターゲットに、コスト削減・環境負荷の低減につながるマーケティングソリューションとして提案する。



KOMORI

高品位フルカラーデジタル印刷機 Impremia C Series インプレミアCシリーズ

その仕事、KOMORIのPODに
お任せください！
POD特設サイトにてラインアップ
活用事例を紹介中▶



<http://www.komori-karesupport.com/digital/pod/>

株式会社 小森コーポレーション

本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806
名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 TEL.052-363-5011
www.komori.com

教育動画サイト「印カレ(Printing College)」のお奨め

社員のスキルアップや自己啓発などに活用

全印工連・教育研修委員会では、組合員の教育動画コンテンツの視聴を促進することを目的に、従来のV-CUBEによる動画配信サービスに変わり、教育動画サイト「印カレ～全印の学んで得するTV～」を2021年5月に開設しています。「印カレ」とは、「印刷カレッジ(Printing College)」の略で、コロナ禍で教育動画へのニーズが高まる中、経営・マーケティング・営業など、ジャンル別に動画を公開し、社員のスキルアップや自己啓発などに活用することができます。スマートフォンやタブレットでも視聴ができます。

「印カレ」のさらなる利用を図るため、全印工連機関誌「日本の印刷」2月号で、富澤隆久教育研修委員会委員長が、「社員のために教育動画サイト『印カレ』を活用しよう!」と呼び掛けています。詳しくは、2月号を見ていただくとして、ここでは、「印カレ」のアクセス方法やトップ画面、コンテンツなどが解説されていますので引用し紹介しました。

○「印カレ」アクセス方法

▶印カレで検索

▶URLからアクセス <https://printing-college.com/>
メールアドレスと下記パスワードを入力してサイトへログインしてください。

▶パスワード 「日本の印刷」を参照

○トップ画面紹介

トップ画面の先頭は新着動画コーナーです。スクロールすれば「DTPデザイン」「Techイノベーション」などのジャンル別の動画が視聴できます。

○コンテンツ紹介

8つのジャンルの動画の中から、特に再生回数の多い4つの動画を抜粋してご紹介します。

コンテンツ紹介

Techイノベーション

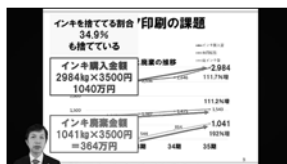
レインボー印刷 挑戦してみた!



インキが自然に混ざってグラデーションになるユニークな印刷方法に挑戦。

Techイノベーション

インキのジャスト・イン・タイム
～必要なインキを必要ときに必要な量だけ～



必要最小限の在庫で自社の利益増に貢献するインキ管理方法を紹介します。

DTPデザイン

10分で身につく! DTP超時短テクニック
【Photoshop】画像の非破壊編集



DTPの便利なテクニックを紹介する10分動画シリーズ5作品。

ITテクノロジー

【初心者向け】
プログラミングができるようになるための勉強法



挫折しがちなプログラミングの学習方法を初心者向けに紹介。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



P-MAN Business e-Brain
Print Manager

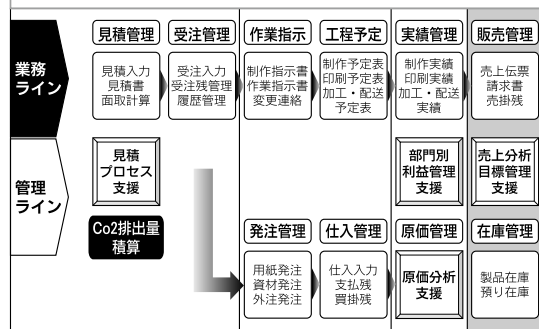
見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』

『今こそ!! 情報の見える化(MIS)』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!

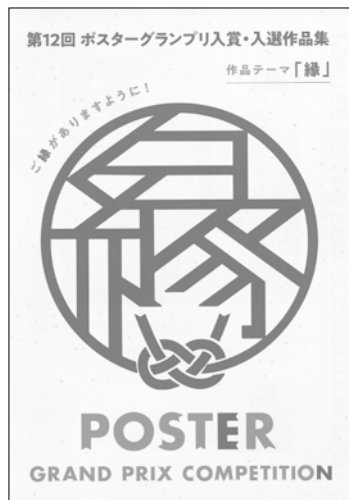


株式会社
モトヤ

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3523-8711

第12回「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」刊行

グランプリ・優秀賞・特別賞ら 134 点誌上展示



第12回「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」(A4判20頁)、グランプリ、優秀賞など134作品を収録。



第12回最優秀賞グランプリに輝いた保田勇晴(大同大学)さんの作品

愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県の各印刷工業組合と愛知県印刷協同組合が主催して行なわれた第12回「ポスターグランプリ入賞・入選作品集」(A4判20頁)が刊行された。作品集には、最優秀グランプリ(中部経済産業局長賞)1点、優秀賞(一般、大学・専門学校、高校の各部門)6点、特別賞13点、協賛会社賞36点、入選78点、合計134点が収録されている。

今回で12回目を迎えたポスターグランプリは、「縁」をテーマに応募が行なわれ、将来のグラフィックデザイン業界を担う学生、生徒及び一般デザイナーなどから388点の作品が寄せられた。厳正な審査の結果、最優秀賞のグランプリに輝いたのは保田勇晴さん(大同大学)の作品が選ばれた。

同作品について、作品集の巻頭で鳥原久資愛印工組理事長は、「長く連れ添った夫婦をスニーカーに喩え、紐で結ぶ様はビジュアルとタイトルが見事に融合し、見ているものを温かな気持ちにさせる作品」と評している。

また、鳥原理事長は、「我々印刷業界は長く情報発信の担い手として、社会の広報活動のお役にたってきた。時代が紙媒体だけではなく、WEBから動画、デジタルサイネージと多様化しているが、関わる媒体が変化しても、ポスターの役割である人の気持ちを動かすメッセージや行動を後押しする役目には変わりはない」と、ポスターの果たす役割の重要性を説いた。その上で、

「今回のテーマは『カタチ』。この言葉を多様な切り口で表現した作品、多くの人に共感を与えられる作品が数多く寄せられることを楽しみにしている」と、次回応募に期待を寄せた。

(なお、「作品集」ご希望の方は愛印工 TEL052-962-5771 まで問い合わせください)。

日本書籍出版協会／日本印刷産業連合会

「第55回造本装幀コンクール」作品募集

日本書籍出版協会と日本印刷産業連合会は、第55回造本装幀コンクールの作品募集を行なっている。

造本装幀コンクールは、造本装幀に携わる人々(出版、印刷、製本、装幀、デザイン)の成果を総合的に評価する国内で唯一のコンクールになる。同コンクールは、「美

しい本」づくりへの意欲を高めるとともに、造本技術・装幀デザインの素晴らしさ、本の持つ魅力を広くアピールし、ひいては出版文化産業の発展に寄与するのが目的。入賞作品はドイツ・ライプツィヒの「世界で最も美しい本コンクール」に日本を代表して出品され、さらに、フランクフルト・ブックフェアで展示される。

応募作品は、2021年1月1日から2021年12月31日までに初版発行された書籍。改訂版・新装版も対象となる。

出品部門は、①文学・文芸(エッセイ)、②芸術書、③児童書・絵本、④専門書(人文社会科学・自然科学など)、⑤語学・学参・辞事典・全集・社史・年史・自分史、⑥生活実用書・文庫・新書・双書・コミック・その他の6部門。

出品料は1点(1冊)6050円(税込み)。

審査会は2022年5月に予定。結果発表は7月に主催者ホームページ上で公開。

各賞は、3賞の文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、東京都知事賞各1点、審査委員奨励賞3点以内、主催者団体賞として、日本書籍出版理事長賞6点、日本印刷産業連合会会長賞6点、後援団体賞として、日本図書館協会賞、読書推進運動協議会賞、日本製紙連合会賞、出版文化産業振興財団賞が各1点となっている。

<申し込み・問い合わせ先>

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-30 共同ビル神保町 4F JPIC 内
造本装幀コンクール事務局 TEL03-5211-7282

編集だより

■本誌がお手元に届くころには、寒さも緩み暖かい日がやってきていると思いますが、気になるのは新型コロナ・オミクロン株です。感染での症状は軽いといわれていますが、万全の対策はしておきたいものです。

あいの印刷

No.604

令和4年3月10日発行

発行人 鳥原久資
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWiSE

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/



多言語に対応した
デジタルブックを簡単に作成
手軽に配信・快適に閲覧



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、
スマートフォンやタブレット端末に
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

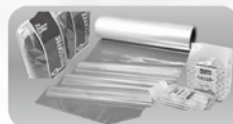
印刷用紙は、紙営業本部 TEL (052)220-5511

紙のプロフェッショナルとして
「最適」をご提案いたします。



パッケージは、包材営業部 TEL (052)220-5507

皆様の「包む」を
サポートいたします。



LED 照明は、開発事業部 TEL (052)220-5518

地球に優しい
「LED照明」を中心に省エネ化の
お手伝いをいたします。



株式会社 アクスアス

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号 <http://www.axuas.jp>

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは

Printing
Supply

封筒用紙・名刺用紙・
ハガキ・包装用資材

Printing
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing
Support

業務支援アプリ・
営業支援アプリ

Printing
System

名刺作成システム
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社／名古屋本店／東京支店／大阪支店／福岡支店／
仙台支店／横浜支店／静岡支店／金沢支店／神戸支店／
広島支店／鹿児島支店／札幌営業所／青森営業所／浜松営業所



ロマンと効率
輝く企業へ

KOBUNDO

PRODUCTS

フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



オートフィードダイカッター

KBD Diginukky500

デジタル印刷のフィニッシングに
最適な新設計のダイカッター登場！



オフィスのPOD横に設置が可能です。100V電源で稼働できるので設置場所を選びません。イージーオペレーションでオフィス内での運用が可能になります。



印刷機材の総合商社

株式会社 光文堂

本店／〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社／東京 支店／東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所／北海道・青森
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄